「倫理方針」

当社及び関連会社のすべての役員及び従業員は、社会万人に奉仕するため、本方針を常に心に留め業務を実践します。また、サプライヤーを含むすべてのビジネスパートナー及び関係者の皆様に対しても、本方針の原則を理解し、遵守することを期待します。

１．公平・公正な取引

法令や社会規範を遵守するのみならず、会社の定める規則や基準に従い、社会的良識をもって、誠実に職務を遂行し、公平かつ公正な取引を行います。

この際、特に、競争法（独占禁止法）の遵守、贈収賄その他不適切な贈答・接待の禁止、公務員に対する贈賄の禁止、利益相反行為の禁止、インサイダー取引の禁止、マネーロンダリング（資金洗浄）への無関与、政治資金の透明性の確保、その他不正行為の禁止等を徹底します。

また、これらの不正行為を通報した従業員等に対しては、公益通報保護法及び及び当社公益通報者保護規則に基づき、通報者の保護を徹底します。

２．適切な情報管理と機密保持

法令及び社内規則に則り、情報資産、知的財産、個人情報等を適切かつ厳重に管理します。

３．反社会的勢力との関係の根絶

社会の秩序と安全に脅威となる反社会的勢力とは、取引や利益供与等は行わず、毅然とした姿勢で臨み、一切関係を持ちません。

４．啓蒙及び啓発活動

当社は、すべての役員及び従業員に対し、本方針を周知徹底し、それに則った事業活動を行うために必要な教育・訓練を実施します。

５．推進体制

本方針の推進に関する最高責任者は取締役社長とし、管理事業本部がそのその遵守状況を定期的に経営層に報告します。

本方針に違反する行為に対しては、社内規則に基づき厳正な処分を行います。また、社会情勢や事業リスクの変化を鑑み、本方針を定期的に見直します。

６．情報開示

当社及び関連会社は、本方針に基づいた取り組み及び遵守状況について、適切に情報を開示します。

2026年2月5日
取締役社長
児玉　幹雄